

## 令和4年度（第56回）植物感染生理談話会のご案内

日本植物病理学会令和4年度（第56回）植物感染生理談話会を以下の通り開催予定ですので、ご案内申し上げます。従来の合宿形式での開催ではありませんが、大講義室・ポスター会場での対面形式で活発な議論をしていただくべく準備を進めております。万障お繰り合わせの上、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお開催形式やスケジュールはコロナウイルスの流行状況等により変更の可能性がありますので、最新の情報はウェブサイト (<https://sites.google.com/view/pmis2022>) でご確認ください。

会期：令和4年9月5日（月）～9月7日（水）

会場：東北大学青葉山新キャンパス 青葉山コモンズ（宮城県仙台市）

テーマ：「植物・微生物間相互作用の進化」

プログラム（予定）：

9月5日（月）

11:30～13:00 受付

13:00～13:10 開会の辞

13:10～13:50 瀬尾 茂美（農研機構）

「天然からの抵抗性誘導物質の探索と作用機構研究」

13:50～14:30 佐藤 育男（名古屋大学）

「植物病原性関連因子の分解微生物の探索と植物病害防除への利用」

14:50～15:30 橋本 将典（東京大学）

「植物の二次代謝産物と根圏マイクロバイオータの相互作用を介した植物の鉄栄養吸収の促進」

15:30～16:10 佐藤 有希代（岡山大学）

「植物病原糸状菌ウイルスのライフスタイル多様性」

16:30～17:10 白川 仁（東北大学）

「ビタミン K が細胞内シグナル伝達に与える影響」（特別講演）

17:20～20:00 ポスター&フリーディスカッション（飲み物準備予定）

9月6日（火）

午前 フリータイム

13:00～13:40 中屋敷 均（神戸大学）

「イネ科植物いもち病菌のヒストン修飾機構とゲノム進化」

13:40～14:20 深田 史美（岡山大学）

「植物-病原糸状菌相互作用における分泌タンパク質・ペプチドの解析」

14:40～15:20 松井 英譲（岡山大学）

「*Pseudomonas syringae* pv. *tabaci* が標的とする宿主因子の網羅的な同定にむけて」

15:20～16:00 小松 健（東京農工大学）

「複製酵素の膜結合ドメインの同定から探る植物ウイルス複製の分子機構」

16:20～17:00 西村 秀一（国立病院機構仙台医療センター）

「ウイルス学でやり遺したこと」（特別講演）

17:10～20:00 ポスター&フリーディスカッション（飲み物準備予定）

9月7日(水)

- 9:00~9:40 竹下 稔(宮崎大学)  
「植物成長と防御応答の調節へのサリチル酸配糖化酵素遺伝子の関与」
- 9:40~10:20 八重樫 元(岩手大学)  
「果樹ウイルスの病原性に関する研究」
- 10:40~11:20 藤崎 恒喜(岩手生工研)  
「リンドウ畑発の基礎研究を目指して」
- 11:20~12:00 石橋 和大(農研機構)  
「植物ウイルスとゲノム編集」
- 12:10~12:30 学生優秀発表賞表彰・次年度開催地幹事挨拶・閉会の辞

#### 参加申込:

7月31日までにウェブサイト (<https://sites.google.com/view/pmis2022> 右側のQRコードでアクセス可) 上の「参加申込・ポスター発表」のページからお申し込みください。



#### 参加費・支払方法:

一般 7,000円

学生 5,000円

参加費は講演要旨集1冊の代金を含みます(8月下旬送付予定)。

7月31日までに以下の口座に参加者ご本人の名義でご入金ください:

郵便振替口座 記号 11350-番号 03852021 あるいは他行からは

ゆうちょ銀行 一三八(イチサンハチ)支店(店番138) 普通預金 口座番号 0385202

口座名義: 社)日本植物病理学会

(手数料は別途ご負担願います。)

#### ポスター発表:

参加者同士が交流する機会をもつことを目的としてポスターセッションを実施します。主に大学生・大学院生・ポスドクの発表を想定していますが、この限りではありません。ただし発表者は2022年度会費納入済の日本植物病理学会会員の方に限らせていただきます。発表内容はすでに学会や論文で公表した内容をまとめなおしたものであっても差し支えありません。また、まとまった内容でなくてもアイデアを議論するためのポスターも歓迎します。なお学生の発表について優秀発表を選考して表彰します。発表を希望する方は以下の要領でご準備ください。

●発表申込(7/31締切):参加申込時に「ポスター発表あり」にチェックを入れてください。学生優秀発表賞の審査を希望する方は申込フォームで「希望する」にチェックを入れてください。なお、以前に植物感染生理談話会で学生優秀発表賞を受賞したことがある方は審査の対象外とします。

●要旨送付(7/31締切):テンプレートをウェブサイトで配布していますので、ダウンロードしてご使用ください。本文9行まで(全角約450文字まで)です。その他の詳細はテンプレートに記載してあります。作成したファイルはメールに添付して [pp.agri\[at\]grp.tohoku.ac.jp](mailto:pp.agri[at]grp.tohoku.ac.jp) ([at]を@に換える) に送ってください。ファイル名とメールのタイトルは「ポスター要旨(所属・氏名)」としてください。ポスター発表要旨集は講演要旨集と一緒に事前送付予定です。

#### ●ポスター作製・発表

A0縦(841×1189mm)以内で作製してください。画鋲は事務局で用意します。奇数番号・偶数番号の2グループに分けて1時間ずつ発表・議論のためのコアタイムを1日目に設定します。2日目はコアタイムを設定せず、より自由に議論する場とします。

## アクセス：

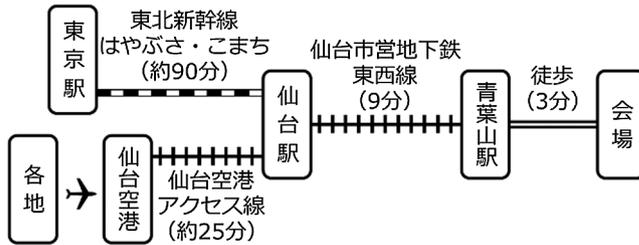
東京駅から仙台駅まで：東北新幹線「はやぶさ」「こまち」で約90分。

仙台空港から仙台駅まで：仙台空港アクセス線に乗車，仙台駅まで約25分。

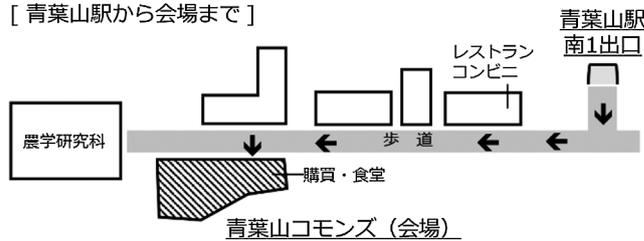
仙台駅から会場まで：仙台市営地下鉄東西線（八木山動物公園行）に乗車，青葉山駅で下車（所要9分）。南1出口を出て，歩道を徒歩約3分。

※車でお越しの場合は予めお知らせください。

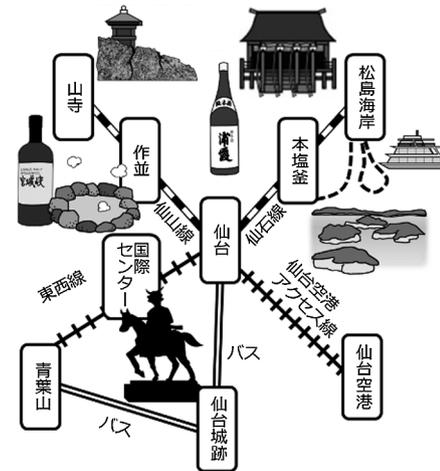
[ アクセス概要 ]



[ 青葉山駅から会場まで ]



[ 仙台近郊図 ]



## 会場でのインターネット接続：

会場の青葉山コモンズでは eduroam による無線 LAN が利用可能です。eduroam アカウントをお持ちでない方には期間中利用可能なゲストアカウントを発行しますので、参加申込時に「必要」にチェックを入れてください。

## 宿泊・食事について：

事務局では準備いたしません。ホテル・飲食店は地下鉄東西線沿線（青葉通一番町駅・仙台駅・宮城野通駅など）に多数あります。昼食は青葉山コモンズ内の食堂や購買，青葉山駅すぐのコンビニやレストランなどをご利用ください。

## 問い合わせ先

開催地事務局：東北大学大学院農学研究科植物病理学分野  
(高橋英樹・安藤杉尋・宮下脩平)

E-mail: pp.agri[at]grp.tohoku.ac.jp ([at] を @ に換えてください)